

# 畠敷地区内水対策事業 完成式

## 工事報告

令和5年6月10日

■ 畠敷・願万地地区は、平成30年7月豪雨に伴い、三次市街地において約59haに及ぶ甚大な被害が発生した。

## 【畠敷地区】



# 畠敷・願万地地区内水対策検討会

■平成30年7月豪雨と同様の雨が降った場合でも家屋の床上浸水が発生しないことを目標として、浸水要因の検証や対策の検討を行い、整備内容や期間などの計画を策定

【畠敷・願万地地区内水対策検討会メンバー】

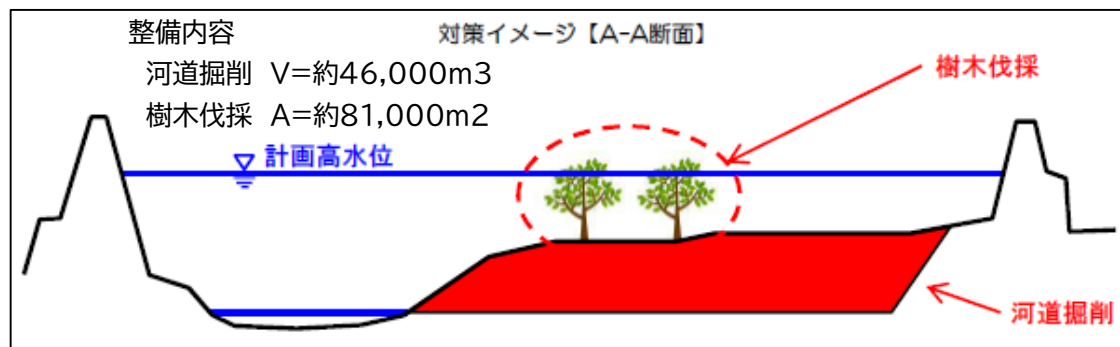
- ・学識経験者
- ・国土交通省
- ・広島県
- ・三次市



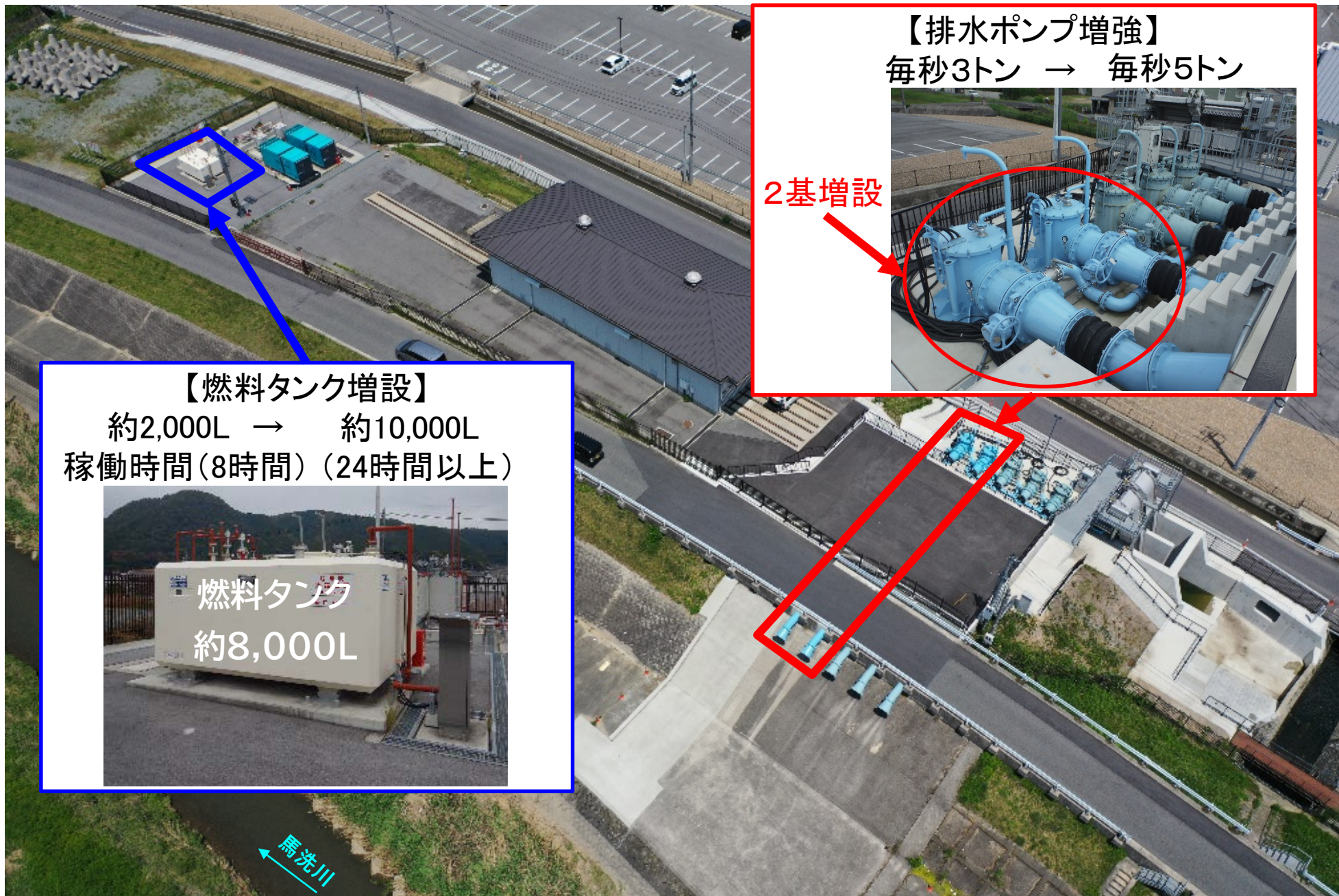


# 河道掘削・樹木伐採(国の対策)

■馬洗川において、46,000m<sup>3</sup>の河道掘削(ダンプトラック約7,700台分)と、81,000m<sup>2</sup>の樹木伐採(マツダスタジアムの約2倍の面積)を実施

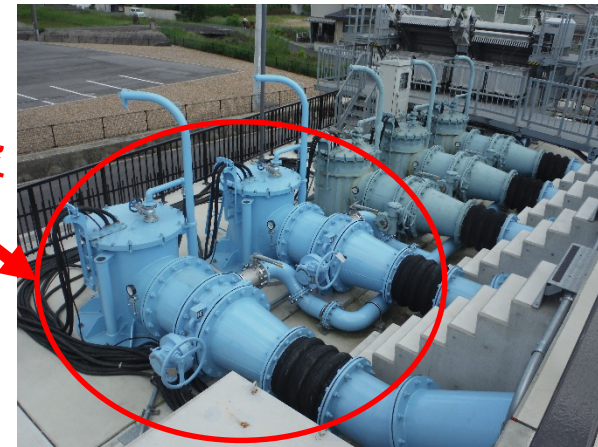


# 排水ポンプ増強・燃料タンク増設(国の対策)



【排水ポンプ増強】  
毎秒3トン → 毎秒5トン

2基増設



【燃料タンク増設】

約2,000L → 約10,000L  
稼働時間(8時間) (24時間以上)

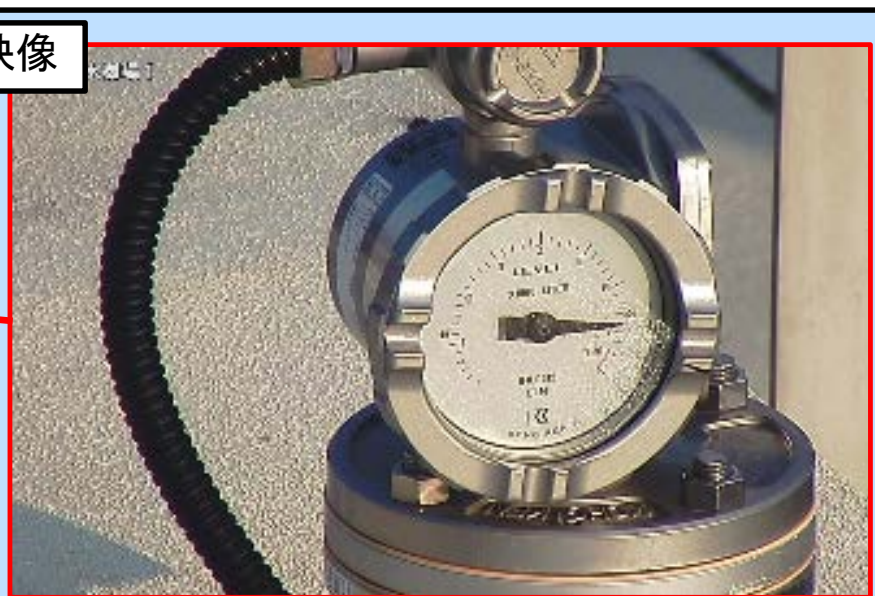
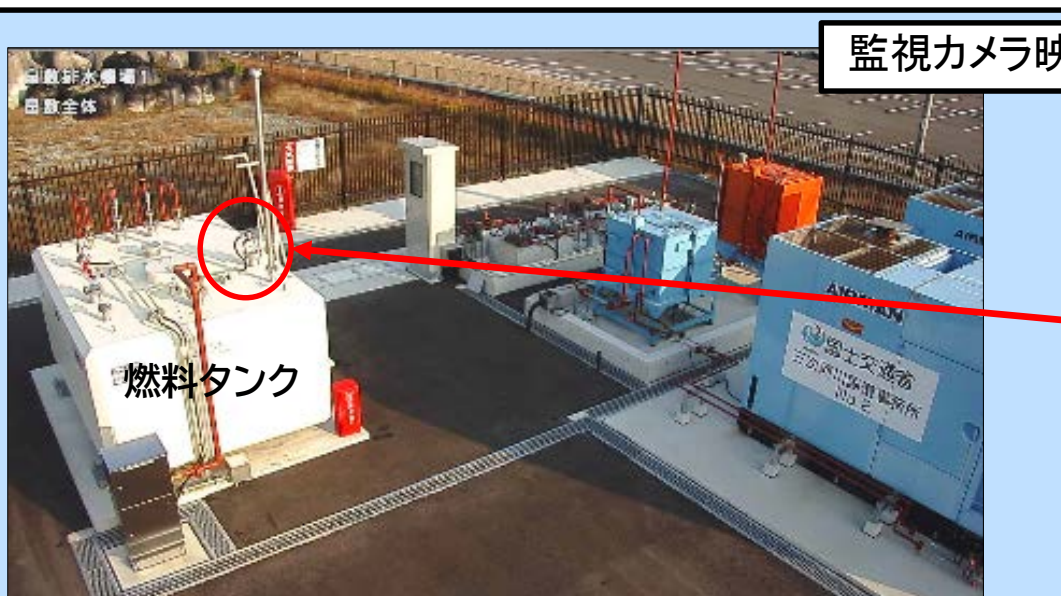
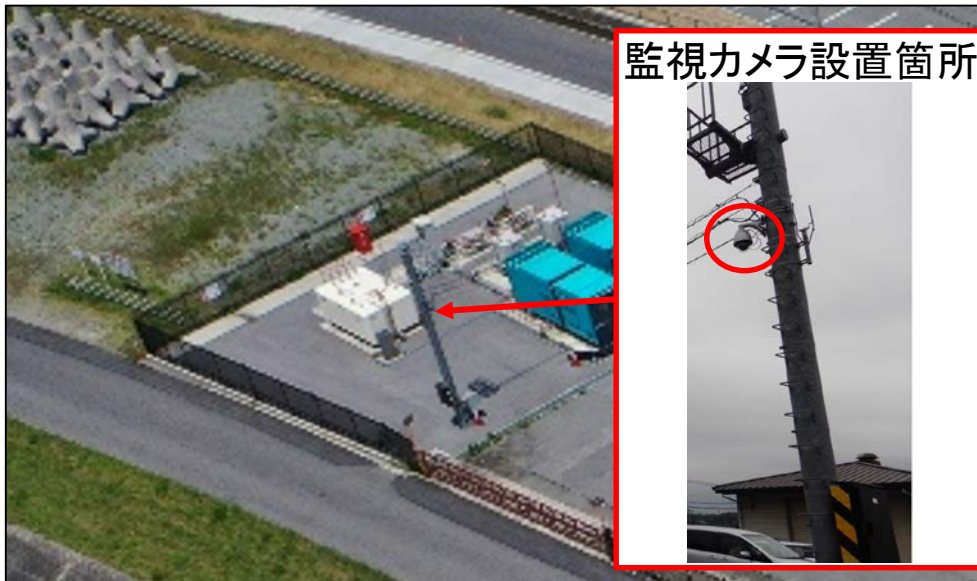


燃料タンク  
約8,000L

馬洗川

# 遠隔監視(国の対策)

■監視カメラの設置により、遠隔による燃料タンクの残量確認が可能



# 大谷川堤防嵩上げ(広島県の対策)

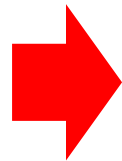
■馬洗川の支川である大谷川下流部の堤防嵩上げを約140mにわたり実施



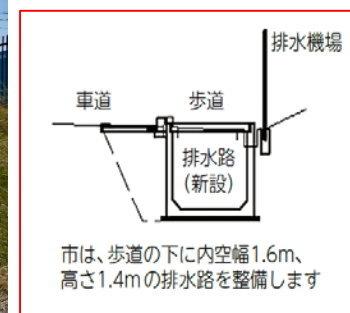


# 雨水貯留施設(三次市のハード対策)

■ 約7,600m<sup>3</sup>の雨水を一時的に溜めることのできる雨水貯留施設の整備を実施(25mプール14個分)



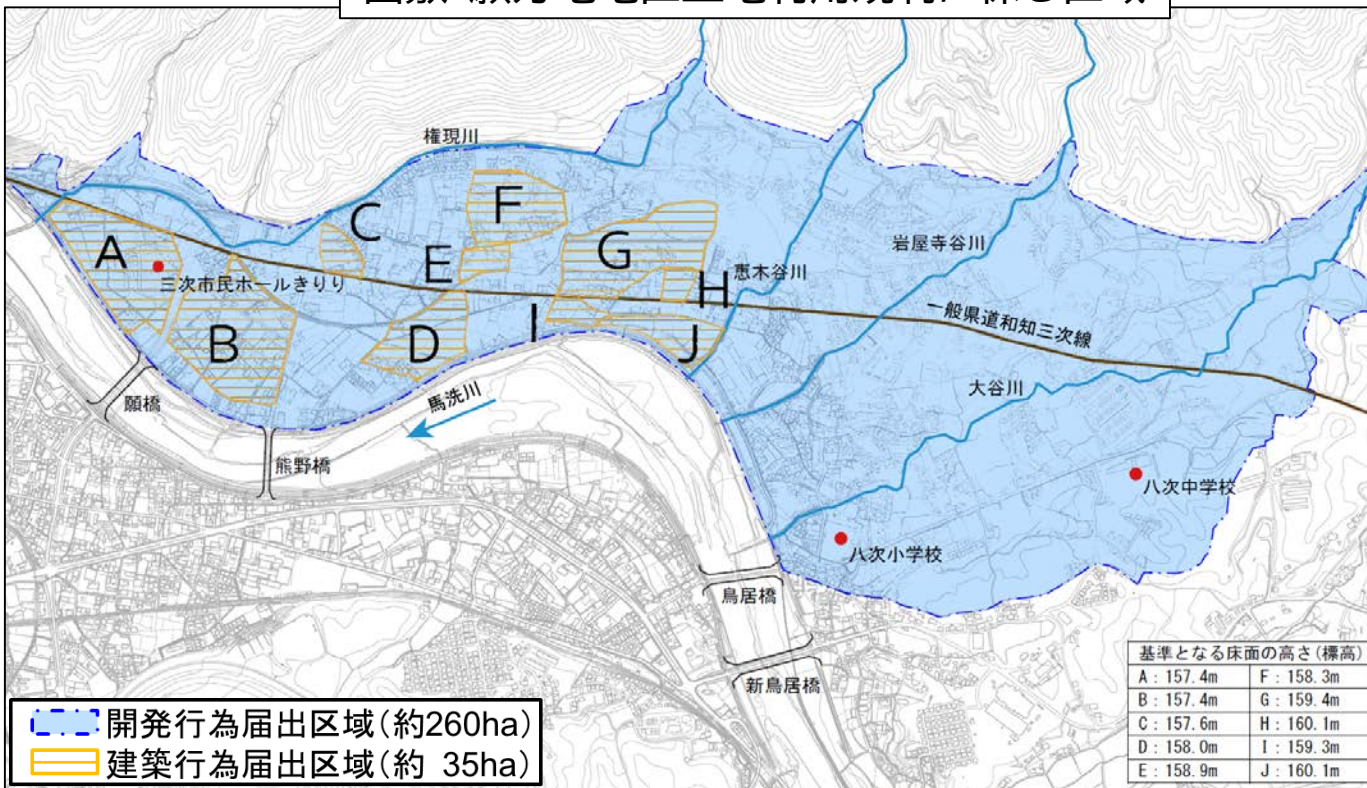
■ 恵木谷川から畠敷救急内水排水機場への排水路(約150m)の整備を実施



# 土地利用規制範囲図(三次市のソフト対策)

■区域内における建築行為及び開発行為に対し、住宅の床面の高さを一定以上とすることや雨水流出抑制施設を設置することなどを求める条例を整備

畠敷・願万地地区土地利用規制に係る区域

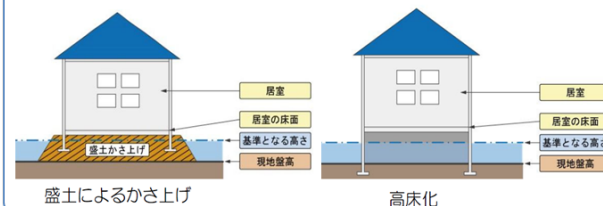


## 住宅の浸水対策等

### □ 建築行為に関する浸水対策

・床上浸水を防止するため、建築行為届出区域で行う住宅に関する建築行為について、居室の床面の高さを制限

### ■ 居室の床面の高さの制限イメージ



### □ 開発行為に関する浸水対策

・下流域への雨水流出を抑えるため「開発行為届出区域」を設定し、一定規模以上(1,000m<sup>2</sup>)の開発行為について、雨水流出抑制施設の設置を義務化

### ■ 雨水流出抑制施設のイメージ

